2011 年ご挨拶

渡辺如於修

さっぽろ自然調査館発足から 14 回目、会社組織としてから 11 回目の 新年を迎えることとなりました。通信は年に一回の発行とはなりました が、今後も出し続けてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいた します。会費はナシですので、お気になさらずに。

今まで同様、多くの方のご助力で、さまざまなことに取り組んでいきますので、今年もよろしく!

まりた 自宅前にエゾシカ出没!

渡辺展之

最近、エゾシカに関する話題は新聞やテレビでもほんとに目にすることが多くなりました。北海道でのエゾシカ個体数増加による影響が懸念され、様々な対策が行われつつあります。ほぼ全道に広がりつつあるエゾシカは、いまや北海道では目撃するのは普通のことになりましたが、大都市の札幌の市街地では見ることは、さすがにまだまれです。そのエゾシカが、冬のある日、市内住宅地の自宅の前に現れました…。

"おうち"周辺の環境

私の住まいは、調査館事務所もある札幌市東部の新札幌にあります。一応札幌の副都心に位置付けられている街で、ほとんどが宅地化されていて、林地は公園内に残存するものが点在する程度です。ただ、市街地から少し離れた東側には2000haの広大な自然林をもつ野幌森林公園があります(でも、ここにはまだシカはほとんどいない)。

家は駅から北西に徒歩 15 分ほどいった JR 沿線にあります。この一角は、小規模な 畑が残っていたり、食品工場の団地が隣接 していたりして、他に比べて宅地が少なく なっています。家の横には JR 線路沿いには コーロッパトウヒの鉄道 姉が残っていま

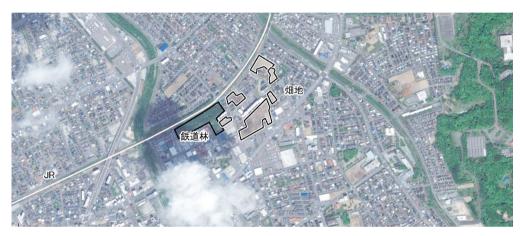
す(今となっては、札幌市内にある鉄道林 はかなり珍しそう)。

エゾシカ出没!

3月22日の16時30分頃のこと。所要で外に出かけるため準備していたとき、カーテンを閉めようとしていた妻が、ふと窓の外を見ると、隣の鉄道輔からエゾシカがひょっこり出てくるのを目撃(0秒)。「あっ、シカっ!」の声に急いで窓へ行き確認(5秒)。そのまま、慌ててビデオカメラを持って外へ(20秒)。外に出る間に一時見失うも、道を挟んだ向かいの家の庭木の茂みにいるのを発見(40秒)。メスジカで、体が小さく見えて多分2才くらい。とりあえず、



新札幌周辺の 空中写真



自宅周辺の 拡大写真

証拠の写真を撮影。パシャ (写真)。すると、すぐにこちらの気配を察知したのか、走りだす (60 秒)。すぐにビデオカメラをまわし始めるが、シカは畑を構切りながらら向といる道にあがり、反対方向とでしまって逃げていってしまう (90 秒)。逃こで撮影を終えました。防寒具も着ずに、足足で撮影を終えまで外に出ていたので、一旦失った周辺に行ってみました。

しばらく捜すと、見失った場所近くの家のイチイの陰にたたずんでいるエゾシカを見つけます。意外と緊張感なく、悠々とくつろいでいる様子。道路から畑を挟んだ私有地のため、しばらく道路から様子を見ていると、道を通る通行人もシカを見つけて、



反応するようになります。「あっ、シカだ」と最初は驚いた様子で、「珍しいねえ~」「どこから来たんだろうね」などと会話も聞こえてきますが、立ち止まることもなく、歩くペースを落とすこともなくそのまま通りすぎていきます。自分は仕事がら気にする

し、家の前にシカ出るなんて驚きなわけですが、一般人にとってこんな街中でシカに会っても、こんなに落ち着いているのかと、そのことも少し驚きです。(なんか、わざわざ見に来ている自分が恥ずかしくなるくらい。)

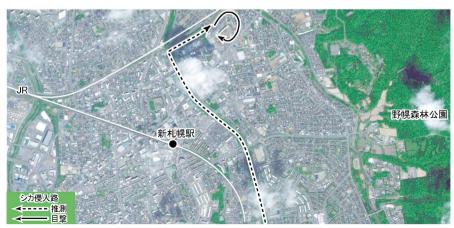
ほどなくしてパトカーでお巡りさんが やってきます。市民からの通報でシカを捜 しにきたようです(通報しようと思ったー 般人がいた!)。シカはどこ?、通報された から来ない訳いかないけど、困ったなあと お巡りさん。普段、シカなど相手にしたこ とないから、捕まえる方法など知らないし、 どうしていいかわからないのも当然です(捕 まえるとう行為に無理があるし)。網など道 具の準備もないようで、4~5人のお巡り さんが二手に分かれて、シカの追い込みを 試みます。しかし、シカは、雪のある畑を悠々 と軽快に進んで、あっさり包囲網を突破し て、住宅地のほうへ姿を消してしまいまし た。その後も畑と住宅地の周辺を行き来し ながら、追っ手から逃げていきます。かな り逃げ足速いので一度見失うと次に見つか るのがかなり離れた所だったりして、まさ に出没状態です。結局、夕暮れになって暗 くなり寒くなってきたので、最後に見失っ たところで自分は追跡をやめましたが、そ の後、お巡りさんも捕まえることもなく、

行方もわからず見失って終わったようです。 暗闇にまぎれて、街から離れることができ たようです。

エゾシカはどこからきた?

突如現れたエゾシカですが、やはりどこから来たのか気になり、翌日、雪の上のシカの足跡をやってきた方向にたどったり出てきたシカは、ずが続いてきたら出てきたって、足跡が応葉間の枝を歩いてが見らるといばがいます。一次ではいます。一次ではいることは容易に想像できます。

また、川の上流・下流どちらから来たかというと、地理的な状況を考えると上流からきた確率が高いです。上流の干歳や苫小牧方面などシカが最近増えている地域から入ってきていると思われます。下流から来たとすると、北部でシカが増えている留萌方面から入ってくることになりますが、石 狩川を渡らなければならないし、途中に雪の多い地域も通らなければならないので、ちょっと考えにくいです。



エゾシカの侵入 経路(矢印)

意外と多い? 札幌市街地に出没するエゾシカ

街中でのエゾシカの目撃に最初は驚きましたが、落ち着いて後で調べると、札幌市街地の出没情報は意外と多いことがわかります。これまでも札幌市の市街地でのエゾシカの出没情報は、たまに全国ニュースになったり新聞記事になったものを報道でしていましたが、警察等に届けられた件数は、札幌市のHPによると平成21年度は32件、前年度も同程度の件数なので、ここ数年は毎年30件以上の報告があります。

(http://www.city.sapporo.jp/shimin/shinko/pro_shitsumon/ezosikashutubotujyoukyou.pdf)。通報受けたものだけですから、通報されなかったものや、人目にふれず来ていたシカも含めたら、もっと多いことでしょう。

通報を受けたシカのその後についても記載があり、一番多いのが不明(25件)で、次いで発見時死亡(3件)、捕獲放獣(3件)、捕獲死亡(1件)となっています(今回のケースも不明の扱いでした)。今回のように日が暮れて、捜査が中断になり、そのまま

エゾシカの生息が普通になりつつある状況で、市街地への侵入は今後もっと増えそうです。

札幌のエゾシカ、映像初記録!?

今回の映像は、動画サイト YouTube にアッ プレてみたので、興味のある方は映像見て ください (タイトル:「札幌のエゾシカ」)。 20 秒ほどの短い映像で、音声はないし、映っ ている場所が札幌だと証明しにくい映像で、 あっさり終わります。ちなみに YouTube で "シカ"で検索すると881件ヒットしま すが、"CICA"や"デコリョーシカ"など Deer でないものが多い…。" エゾシカ " で検 索すると 200 件ヒットします。線路上でう ろうろしているエゾシカの様子や摩周湖を 泳ぎ渡るエゾシカなどが出てきます。最後 に、"札幌""エゾシカ"で検索すると 17 件がヒット。しかし、札幌市内で撮られた シカの映像は、円山動物園のシカのみ。と いうことで、これが初めての札幌の野生エ ゾシカ映像のようです。

